

令和3年度
宮城県職業能力開発協会
職員採用試験案内

令和3年10月

宮城県職業能力開発協会

〒981-0916 宮城県仙台市青葉区青葉町16番1号

Tel: 022 (271) 9260

Fax: 022 (271) 9242

◇ 宮城県職業能力開発協会とは

当協会は、職業能力開発促進法に基づき知事の認可を得て、昭和54年に設立された法人で、宮城県（国）及び中央職業能力開発協会と密接な連携のもとに、民間における職業訓練や職業能力の開発、技能検定等の職業能力評価制度の普及及び促進、各種情報の提供等を行うことを目的とする準公共的団体です。

1 試験の職種・採用予定人員・職務の概要

- (1) 試験の職種 事務
- (2) 採用予定人員 1名
- (3) 職務の概要
 - ・ 技能検定試験(国家試験)及び各種能力評価試験実施に関する事務
 - ・ その他、職業能力開発・向上に関する事務

2 試験の応募資格

- (1) 年 齢 昭和61年4月2日以降に生まれた者
- (2) 学校教育法による大学(短期大学を除く。)を卒業した者又は令和4年3月までに卒業する見込みの者
- (3) 次のいずれかに該当する者は、(1)及び(2)の要件を満たしても受験できません。
 - ・ 日本の国籍を有しない者
 - ・ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
 - ・ 地方公共団体において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
 - ・ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
- (4) その他
 - ・ 自家用車での県内出張があることから、普通自動車免許を有する者

3 試験の日時、試験種目、試験会場

- (1) 第1次試験
 - ・ 試験の日時 令和3年12月11日(土)
 - ・ 試験の種目 教養試験、職場適応性検査、事務適性検査

(2) 第2次試験

- ・ 第1次試験の合格者に対して行う。
- ・ 試験の日時 令和4年1月22日(土)
- ・ 試験の種目は、個別の人物試験とする。
 - 試験会場は、いずれも宮城県職業能力開発協会

4 試験の内容

(1) 第1次試験

- ・ 教養試験 社会、人文及び自然に関する一般知識並びに文書理解、判断推理、数的推及び資料解釈に関する一般知識とする。(題数 40 題、時間 120 分)
- ・ 職場適応性検査 職場での適応性に関する検査とする。
(題数 120 題、時間 20 分)
- ・ 事務適性検査 職員としての職務適性に関する検査とする。
(題数 100 題、時間 10 分)

(2) 第2次試験

- ・ 人物試験 職員としての適格性についての人物面からの試験(個別面接)とする。

5 申込受付期間と受検手続き

(1) 申込受付期間

令和3年10月25日(月)から、令和3年11月19日(金)まで
(郵送の場合は、11月19日(金)消印有効)

(2) 申し込み方法

別添の試験申込書に必要事項を記入するとともに、市販の履歴書に必要事項を記入し、写真を貼付したものを、協会に提出すること。

* 郵送の場合は、封筒の表に「職員採用試験申込」と朱書きし、「簡易書留郵便」等の確実な方法とすること。

(3) 受験票の交付

受験票は、試験申込書受理後に郵送により各自に交付します。

6 試験結果の通知

試験の結果は、次の予定で受験者に郵送で通知します。

- (1) 第1次試験結果の通知は、12月中旬を予定
- (2) 第2次試験結果の通知は、1月下旬を予定

7 勤務条件

採用職員の勤務条件は、次のとおりです。

(1) 採用時の給与

宮城県職業能力開発協会の給与に関する規定に基づいて支給し、令和4年度の採用の場合は、172,500円(令和4年4月1日現在、大学卒 22歳の場合)を基本として、職歴、学歴その他の経歴により決定します。

(2) (1)の他、地域手当、扶養手当、住居手当、通勤手当、時間外勤務手当、期末・勤勉手当の諸手当を、それぞれの支給要件に応じて支給します。

8 その他

(1) 応募書類は、返還しません。

(2) 最終合格者のほかに、補欠合格者を決定する場合があります、最終合格者の辞退等により欠員が生じた場合、本人あてに通知します。